

News Letter

ふれあいキューブ創業支援ルーム 月刊インキュベーションニュースレター

title 1 事業紹介 C-6 SadeLab.(サデラボ)

入居者事業紹介

1) 会社情報

- ・会社名 / SadeLab. (サデラボ)
- ・法人設立年月日 /
2018年3月活動開始 (未登記)
- ・代表者 / 関根 隆
- ・住所 / 春日部市南1-1-7 5F C-6
- ・連絡先 / 080-3738-2074



2) 事業キャッチコピー

「春日部をデザインするならサデラボでしょ！」

3) 会社ロゴ

SadeLab.
saitama design laboratory.

4) コンタクト情報

https://peraichi.com/landing_pages/view/sadelab

こんにちは、SadeLab.です。で検索下さい。

5) 事業概要

経営者に対し単純に印刷物を制作するだけでなく、良い人材を獲得するためのツールとして会社案内などを制作することで、その企業の優れた点や問題点、課題解決策が制作しながら見つけれられるのが最大の特徴。社員の会社に対するモチベーションも上がり、企業の信頼をさらにアップさせる効果も期待できます。市民活動をされている方などに向けても、要望を聞きながらSadeLab.で繋がった人材ネットワークや情報を使い、課題解決を着地点としたイベントを企画。

6) 最新情報

「困りごととデザイン相談会」を開催中。会社の「売り」を端的にアピールする広告の重要性を経営者と再認識しながら、会社案内などの印刷媒体を提案。(上段チラシ)

7) メッセージ

色々なデザインの試みをするデザイナーコミュニティSadeLab.では会社案内、ロゴマーク、チラシ、ポスターなどの複合デザインを得意としています。地域貢献イベント、ソーシャルデザインなど地元春日部の活性化を目的に地域貢献デザイナーとしても活動中。

お知らせ

埼玉県では、新型コロナウイルスの影響で売上が減少している又は減少が見込まれる中小企業者向けの金融支援策として以下の制度融資を設けています。

- ◆経営安定資金（災害復旧関連）
- ◆経営安定資金（特定業種関連）
- ◆経営あんしん資金（新型コロナウイルス特例）」等

詳しくは埼玉県のホームページをご確認ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0805/seidoyushi/07j-corona.html>

創業支援ルームのコンセプト

- 創業ステージに合わせた入居スペースが利用できます
- 一般社団法人J B I A（日本ビジネス・インキュベーション協会）認定インキュベーションマネージャーによる経営等の相談が受けられます
- ワンストップで専門家相談や市民活動の相談ができます
- 創業支援スタッフによる来客取次、郵便物受取ができます

「ふれあいキューブ創業支援ルーム」

電話：050-3353-5334

(平日9:00~17:30)

ホームページ:

<http://www.kasukabehall.jp/sogyoshien01.html>

メール：incu@kasukabehall.jp

title 2

卒業企業が埼玉県のシニア起業家事例に掲載

埼玉県ではシニアの活躍推進の一環で、シニア期の一つの働き方としての起業を紹介しています。今回、創業・ベンチャー支援センター埼玉のウェブサイト内にある「輝き彩発見シニア起業」のページ（<https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/senior/>）にて、当創業支援ルームの卒業企業2名が紹介されることになりました。

- 株式会社振來（ふりっく）代表取締役 改田健さん

<https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/senior/senior-kigyoka/flick.html>

- 株式会社ハウズドック 代表取締役 山本貴恵さん

<https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/senior/senior-kigyoka/house-dock.html>

県内の創業をけん引する先輩起業家として、今後もお二人のご活躍を期待したいと思います。ご興味のある方はぜひサイトの紹介記事をご覧ください。

創業支援ルームでは今後も若者、シニアに関わらず創業に意欲を持っている方を積極的に応援していきたいと考えています。

• ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ * • ◊ *

title 3

創業支援ルーム入居者募集

創業支援ルームでは、随時入居者を募集しています。**現在は創業したての方に最適なブース型のオフィスに空きがございます。**ブース型のオフィスには2つのタイプがあり、ご利用になられる方の業種やオフィスに求める機能、使い方等によってそれぞれおすすめしています。

大部屋に8つのブースを備えたCブースは、最も効率的に当施設を「小さく借りて大きく使う」ことができます。他の起業家との距離も近いため、お互いに情報交換や切磋琢磨する環境がほしい方はCブースをご検討されるとよいでしょう。

一方、視界的な個室が確保されるBブースは、より集中したい環境をのぞむ方や業務上個室空間が必要な方、多少の商品在庫や備品などの置き場所が必要な方におすすめしています。どちらのブースも机、椅子、ロッカーを配備していますので、初期投資を抑えながら入居後すぐに事業を始めることができます。

事業の相談役となるインキュベーションマネージャーとともに県内で創業をお考えのスタートアップ企業の皆様のご応募をお待ちしております。ご応募をお考えの際は、右欄に記載の「入居対象」をご確認の上、事務室までお問い合わせください。

- 今現在の空き状況 : Bブース（１）、Cブース（１）
- 入居選考 : ①「事業計画書※」による書類選考 ※指定の書式あり
②面接（プレゼンテーション及び質疑応答）審査
- 応募先・問合せ : 東部地域振興ふれあい拠点施設 創業支援ルーム
(電話) 050-3353-5334 (FAX) 048-734-3006
(メール) incu@kasukabehall.jp

入居者を随時募集しています

インキュベート室の入居申請を随時受け付けいたします。空き室の状況や募集要項はホームページにございますので、詳細はそちらをご確認ください。

入居を希望される方はお気軽に事務室までご相談ください。



A 個室型



Bブース型



Cブース型

《入居対象》

埼玉県地域経済の活性化に資すると認められ、次のいずれかに該当する方（個人・法人は問いません）

- ・これから創業しようとする方、または創業後5年未満の方
- ・新たな事業分野へ進出しようとする中小企業者

詳しいことは、お問い合わせください。

編集後記

厳しい社会・経済情勢に直面している今だからこそアイデアをたくさん出しましょう。言い訳を言いたくもなりません。ただ、思考を停止させずにアイデアを出し続けることこそ起業家の本分とも思います。（市川）

編輯

宮本 直樹

池脇 裕介

市川潤

取材・編集補助

山田 あつ子

デザイン・構成

石川 智子